

フシグロセンノウ

1. ナデシコ科 山地の草原や林縁に生える。
2. オレンジ色の5弁花 平らに広がるので目立つ。
3. 節の部分が茶色っぽいので節黒
4. 京都の嵯峨 仙翁寺が作出したところから命名
5. 葉は茎に対して対生、つやのない葉っぱ
6. 花期は7～9月



ヤブミョウガ

1. ツユクサ科の多年草
2. 比較的に大型，50cm～1mになる。
3. 常緑広葉樹林域の林縁に生育する。
4. 葉の形がミョウガ（ショウガ科）に似ているところから命名された。
5. 8月に花茎を出して白い花を咲かせるが，両性花と雄花がある。
6. 実は若いうちは緑色、熟すと濃い青紫色になる。
7. 種子および地下茎で増殖する。

